

東京大学経済学研究科 特任研究員（特定有期雇用教職員）の募集について

本研究科では、科研費研究課題「感染症対策と社会・経済活動の両立」（研究代表者：仲田 泰祐）に関連する研究に従事する特任研究員（特定有期雇用教職員）を、下記の要領で募集いたします。

1	専攻分野 職名及び人数	分野問わず 特任研究員（特定有期雇用教職員） 1-2名
2	契約期間	2023年4月1日～2024年3月31日
3	更新の有無	無し
4	試用期間	採用日から6ヶ月間 給与・待遇に変わりはありません。
5	就業場所	東京大学大学院経済学研究科(東京都文京区本郷7-3-1)
6	所属	仲田研究室 ※業務の都合により、変更することがある。
7	業務内容	自身の研究を遂行すると同時に、科研費研究課題「感染症対策と社会・経済活動の両立」に関する調査・研究にも従事する。
8	就業日・就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分・週5日勤務したものとみなされる。
9	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10	休暇	年次有給休暇、リフレッシュ休暇、忌引休暇等
11	賃金等	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額50～60万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（支給要件を満たした場合）
12	加入保険	文部科学省共済組合、雇用保険に加入
13	応募資格	次のいずれの要件も満たす者 (1)修士号取得者 (2)博士号取得者・令和4年度までに博士号の取得予定者
14	提出書類	(1)Job Market Paper（英語） (2)志望動機と特任研究員後のキャリアプランを、簡潔に書いたカバーレター（英語）。 (3)履歴書（英語） ・平日の日中に連絡のとれる電話番号、メールアドレス等を明記のこと (4)推薦状（3通）（英語・日本語どちらでも可） ・研究者としてのポテンシャルがどのくらいあるかを書くよう依頼すること
15	応募方法	全ての書類をPDFとして、以下の書類送付先に記載のアドレス宛に電子メールで提出のこと ※メール件名は「特任研究員(仲田研究室)応募+氏名」とすること。 ※原本は後日提出する場合があるので保管しておくこと。 【メール送付先】 東京大学大学院経済学研究科 仲田 泰祐 taisuke.nakata[at]e.u-tokyo.ac.jp ※<at>を@に変換すること。 ※応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。

16	応募締切	2022年11月15日(火)17時必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。
17	問い合わせ先	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院経済学研究科 仲田 泰祐 e-mail : taisuke.nakata[at]e.u-tokyo.ac.jp ※<at>を@に変換すること。
18	募集者名称	国立大学法人東京大学
19	受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
20	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

Full-Time Post-Doctoral Position in Economics and Statistics

Purpose of the program:

- Taisuke Nakata—Associate Professor in the Faculty of Economics/Graduate School of Public Policy at the University of Tokyo—is hiring one or two post-doctoral researchers in **any field of economics and statistics**.
- In addition to pursuing independent research, the hired researcher is expected to contribute to COVID-19 related research by Taisuke and his research collaborators—Takaki Sunakawa at Hitotsubashi U. and Asako Chiba at the Tokyo Foundation for Policy Research, among others.

When:

- 1 year term. From April 1, 2023 to March 31, 2024
- 38.75 hours per week. Standard holidays and university benefits apply.

What:

- Independent research (50% or more): You are expected to conduct high-quality research and publish research papers in very good academic journals.
- Directed research (50% or less): You are expected to work closely with Taisuke and his collaborators on research related to COVID-19. The nature of directed research will depend on the interest and skills of the hired researcher.
- See <https://covid19outputjapan.github.io/JP/> for information about Taisuke’s research and policy analysis on COVID-19.

Qualification:

- Ph.D. in economics or statistics (or other related quantitative disciplines).
- Expertise and interest in (i) Bayesian methods, (ii) structural estimation, (iii) causal inference methods, and/or (iv) macroeconomic modelling welcome, though not required.
- All else equal, preference is given towards those candidates who seek a longer tenure.

Compensation:

- **In the range of 50 man yen to 60 man yen per month**, depending on your qualification.

How to apply:

- Interested candidates should send (1) job market paper, (2) CV, (3) cover letter describing why you are interested in this position, (4) three letters of recommendation to taisuke.nakata@e.u-tokyo.ac.jp **before November 15th, 2022**.
- Please address any questions you may have to taisuke.nakata@e.u-tokyo.ac.jp.
- Selected candidates will be contacted for a Zoom interview.

***この応募では、「東京大学男女共同参画加速のための宣言（2009.3.3）」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 <https://www.u-tokyo.ac.jp/content/400110938.pdf>